

2015年8月13日

ゲリラ雷雨防衛隊本部と連携し、重点監視エリアに出動！  
ゲリラ雷雨を追跡する『ゲリラ雷雨ガール』活動開始  
～現地の様子を生中継、詳細な空の報告で予測精度向上に挑戦！～

株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁）は、ゲリラ雷雨による被害を軽減するため、ゲリラ雷雨をもたらす雲を追跡する『ゲリラ雷雨ガール』の活動を開始しました。ウェザーニューズは2008年より毎年夏に「ゲリラ雷雨防衛隊」を結成し、全国の隊員とともに雲を監視し、一般的には難しいと言われているゲリラ雷雨の予測を行っています。ウェザーニューズ予報センターの“ゲリラ雷雨防衛隊本部”によって突発的な雷雨発生の可能性が高いエリアが特定されると、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」の“スマートアラーム（ゲリラ雷雨モード）”にて現地の方に注意喚起を促すメッセージを配信し、被害軽減に努めています。昨年度は全国56,000人の隊員の方から合計49万通のレポートが寄せられ、ゲリラ雷雨の発生を全国平均56分前までに通知することができました。『ゲリラ雷雨ガール』が「ゲリラ雷雨防衛隊」の一員としてゲリラ雷雨を発生前から追跡し、現地の空の様子を詳細に伝えることで、予報センターではより高精度なゲリラ雷雨予測が可能となり、“スマートアラーム”をより早く通知できるようになります。また、現地の詳しい状況を24時間ライブ気象情報番組「SOLiVE24」で中継し、雲の特徴や体感などゲリラ雷雨の前兆現象のほか、雨雲の発生状況や雨の強さ、被害状況などをお伝えします。ウェザーニューズは今後も、全国の「ゲリラ雷雨防衛隊」の皆様とゲリラ雷雨の被害を軽減できるよう取り組んでまいります。

◆ゲリラ雷雨を追跡する『ゲリラ雷雨ガール』



藤岡茜、24歳



堀井雅世、26歳



松雪彩花、23歳



眞家泉、24歳

## ◆『ゲリラ雷雨ガール』の取り組み

『ゲリラ雷雨ガール』は「ゲリラ雷雨防衛隊」の一員として、ゲリラ雷雨を発生前から追跡し、現地の空の様子を詳細に伝えます。ウェザーニューズ予報センターは現地からの報告によってゲリラ雷雨が発生する場所をより正確に特定できるようになり、雷雨発生の可能性が高いと予想されたエリアに、より早く“スマートアラーム（ゲリラ雷雨モード）”で雷雨の危険が迫っていることをお知らせできるようになります。昨年度は全国 56,000 人の隊員の方から合計 49 万通のリポートが寄せられ、ゲリラ雷雨の発生を全国平均 56 分前までに通知することができました。また、『ゲリラ雷雨ガール』は現地の状況を 24 時間ライブ気象情報番組「SOLiVE24」で中継し、雲の特徴や体感などゲリラ雷雨の前兆現象のほか、雨雲の発生状況や雨の強さ、被害状況などをお伝えします。今年もゲリラ雷雨の被害軽減のため、急発達する雲を現地で追跡する取り組みを行っていきます。

